

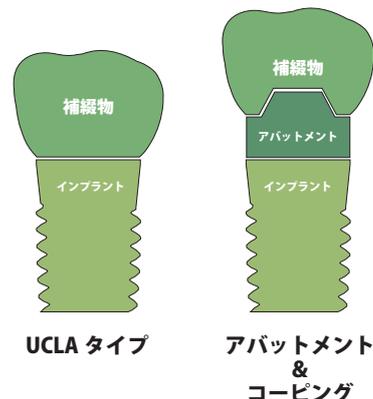
# 可撤式ブリッジ（連結冠）のマージン高さ



Legacy™用の可撤式ブリッジ用コンポーネントは、それぞれスクリュー固定される補綴物のマージンの高さにより選択します。歯肉の厚さ、審美性や清掃性を考慮しマージンの高さを決定します。

下表のマージン高さは、インプラントとの接合部からの距離です。

UCLA タイプは、最終的に補綴物を直接インプラントにスクリュー固定するため、マージンの高さは0mm となります。またスクリュー固定式アバットメントと専用コーピングを使用する場合は、アバットメントのカラー高さがそのままマージンの高さになります。（右図）



マージン高さ：加工パーツ底辺とインプラント上端との距離

構造	UCLA タイプ ノンエンゲージ ゴールドアバットメント	スクリュー固定式アバットメント + コーピング			
マージン高さ	0mm	1mm	2mm	4mm	
プラットホーム 3.5mmD	002-803541	002-803561	002-803562	002-803564	
プラットホーム 4.5mmD	002-804541	002-804561	002-804562	002-804564	
プラットホーム 5.7mmD		002-805761	002-805762	002-805764	

## 【角度付スクリュー固定式アバットメントのマージンの高さ】

傾斜角度	15°	30°
マージン高さ (高いサイド)	2mm / 3mm / 4mm	3mm / 4mm / 5mm



※角度付のスクリュー固定式アバットメントはプラットホーム 3.5mmD と 4.5mmD にラインナップされています。

※角度付スクリュー固定式アバットメントのマージン高さは、インプラント上端からコーピング底辺までの、インプラント長軸方向の距離です。インプラントの傾斜により、実質のマージン高さが上記数値よりも低くなる場合がありますので注意してください。